

報道関係者各位
プレスリリース

2016年07月21日
株式会社 iThings 研究所

ICT 教育の促進を応援 Apple TV で動作する ハイブリット電子黒板アプリを無償提供開始

～専用機器不要・教材への書き込みがリアルタイムで表示可能に～

株式会社 iThings 研究所(本社:東京都江東区、代表取締役社長:松岡 秀紀、以下 iThings Lab)は、Apple 社が提供する最新 Apple TV で動作する新しいタイプのハイブリット電子黒板アプリ「iThings teachers TV / iThings Remote」を開発し、2016年7月21日(木)より無償で提供を開始いたしました。



使用イメージ 1

Web サイト : <http://www.ithings-lab.co.jp/ithingstv>

従来の電子黒板は、専用の機器が必要となりましたが、iThings teachers TV は、Apple TV に App Store からアプリをダウンロードするだけで、無償ですべて利用できます。Apple TV に付属の Siri リモコンで操作が可能となります。さらには、iPad / iPhone で動作する iThings

Remote を組みわせて使用することにより、iThings teachers TV をリモートでコントロールすることができます。Apple Pencil やワコム FineLine2 と組み合わせることにより、滑らかな鉛筆の注釈を教材の上から書き込むことができ、同時に Apple TV でも表示されます。教材は、iCloud に保管されて Apple TV や iPad / iPhone で共有することができます。

さらには、株式会社みちざね(<https://www.cirueru.com/ithings/>)の提供する無償のコミュニティサイト「知る得るコミュニティ」をサポートしており、作成された教材を他のユーザーと共有することができます。

教材作成で多く利用されている Office 365 からの教材登録ツール iThings Remote for Office も合わせて無償で提供いたします。PowerPoint / Word などから、Apple TV の電子黒板アプリに保管することができます。

iThings Lab では、今後リリースされる新しい iOS / tvOS への対応を積極的に実施し、次期 iOS でサポートされる Siri を使った音声による電子黒板のコントロールを提供する予定です。これにより、先生は音声で電子黒板をコントロールでき、特別な操作なしに ICT を使用することが可能となります。さらには、利用されるユーザーの声を速やかに反映して、より使いやすい新しいタイプの電子黒板アプリとして成長させていく計画です。

* 文章に記載の製品名などは各社の登録商標です。

【1. iThings teachers TV / iThings Remote の特徴】

<無償ですべての機能が利用可能>

iThings teachers TV / iThings Remote は使用許諾に指定された範囲内で、すべての機能が無償でご利用いただけます。各ソフトウェアは、無償ですが広告表示などありません。

<Apple TV だけで利用可能な電子黒板>

iThings teachers TV は Apple TV だけで利用可能な新しいハイブリット電子黒板ツールです。

- ・使用する教材は、Windows / Mac / iPad / iPhone / Android から簡単に登録できます。
- ・教材は、Apple 社が提供する iCloud に保管されるためアカウント単位で安全に保管できます。
- ・Siri リモコンを使用して操作することができます。

<iPad / iPhone でリモート操作>

iThings teachers TV と iThings Remote を合わせて使用することで、教材を表示しながら、リアルタイムに注釈を書き込むなどの操作ができます。

黒板(ホワイトボード)に書き込むときには、生徒(受講生)に背を向けなければなりませんでしたが、手元の教材に書き込むことにより、常に、生徒(受講生)に向かって話しながら進めることができます。

<Apple iCloud 対応>

iThings teachers TV / iThings Remote は、Apple 社が提供する iCloud に完全に統合することができます。したがって、教材の保管および管理は、Apple ID 単位で行うことができます。

<Apple Pencil 対応>

iThings Remote では、Apple Pencil を標準でサポートしています。

単純に、表示されている教材に注釈を書き込むことができるだけでなく、筆圧にも対応しているため、文字の太さで重要度を強調することなどが可能です。

<ワコム FineLine2 対応>

iThings Remote では、ワコム社の FineLine2 を標準でサポートしています。

単純に、表示されている教材に注釈を書き込むことができるだけでなく、筆圧にも対応しているため、文字の太さで重要度を強調することなどが可能です。

<先生(講師)の手元資料参照>

先生(講師)だけが参照可能な関連資料を事前に登録しておくことができます。教材登録時にレクチャガイドなどを関連ファイルとして登録しておくこと、iThings Remote で参照することができます。関連ファイルは、iThings teachers TV に投影されないため、初めて行う授業(講義、説明)でも、適切な場所で効果的な解説や説明を行うことができます。

<書画カメラは iPhone / iPad でサポート>

iThings Remote では、書画カメラ機能を提供しています。生徒に見せながら説明したい物や別資料のページをカメラ機能で撮影し、Apple TV に表示できます。

撮影された写真は iPad/iPhone に保管されることなく、Apple TV に表示されます。

<クラウドサービスを完全にサポート>

iThings Remote は、iCloud Drive、Dropbox、Google ドライブ、OneDrive の保管されてい

る教材を登録することができます。

<他のアプリとの連携>

iThings Remote は、KeyNote、PowerPoint、Word、Excel などの他のアプリから教材をそのまま登録することができます。また、写真アプリなどからも直接登録することができます。

動作環境：

<iThings teachers TV (Apple TV)>

Apple TV : Apple TV 第 4 世代以上

OS : tvOS 9.2 以上

<iThings Remote (iPad / iPhone)>

iPad / iPhone : iPad Air2/iPad Pro/iPhone 6/iPhone 6s/iPhone6 Plus/

iPhone6s Plus

OS : iOS 9.0 以上

その他 : Apple Pencil / ワコム FineLine2

【2. 知る得るコミュニティとは】

学びの共同体 コミュニティ&ハイブリッド電子黒板 for Apple TV 教材共有サイト。

情報通信技術の発展、タブレットやスマートフォンなどのスマートデバイスの普及によって従来の教育の方法は大きく変わろうとしています。学びの現場で活用するにはハードルが高く、ひとりの教師だけでは解決できる領域は限られています。

知る得るコミュニティは、電子黒板、インターネット、タブレット、スクールシステム、映像授業、アクティブラーニングを学びの現場で活用する人を応援します。

URL : <https://www.cirueru.com/>

【株式会社 iThings 研究所】

2016年1月に設立、「人とinternet / ITをつなぐをサポートする」をテーマにITの新しいイノベーションチャレンジを行っております。教育ICTにおける新しいイノベーションのきっかけになればと、ハイブリット電子黒板アプリを無償で提供を開始しました。

URL : <http://www.ithings-lab.co.jp/>

【株式会社みちざね】

学ぶことと、教えること。学ぶ人と教える人の思いによって知の高みに立つことができます。名プレイヤーの陰には名コーチがいるように、よい教師にめぐり合うことがよき学びを支えます。この関係を築くことが教育の基本と考えます。

みちざねは、すべての教える人のためのコミュニティの「知る得る」を開設しました。教材や授業計画の共有、プライベートSNSをご利用いただけます。

URL : <http://www.mitizane.com/>

プレイヤーの陰には名コーチがいるように、よい教師にめぐり合うことがよき学びを支えます。この関係を築くことが教育の基本と考えます。

みちざねは、すべての教える人のためのコミュニティの「知る得る」を開設しました。教材や授業計画の共有、プライベートSNSをご利用いただけます。

URL:

<http://www.mitizane.com/>

本件のお問合せ先:

株式会社 iThings 研究所

TEL : 03-5579-6030

FAX : 03-6369-3919

E-mail : info@ithings-lab.co.jp